

請求の範囲

- [請求項1] 防護区画に設置された端末装置から信号を受信し、当該信号に応じた処理を実行する火災受信機であって、
- 前記端末装置は、
- 前記防護区画に設置され、感知器信号を出力する火災感知器と、
- 前記防護区画に設置された噴射ヘッドから消火ガスを放出することを指示するための手動放出スイッチであって、利用者により操作されると第1起動信号を出力する手動放出スイッチと、
- 前記噴射ヘッドからの消火ガスの放出を緊急停止するための緊急停止スイッチであって、利用者により操作されると停止信号を出力する緊急停止スイッチと
- を含み、
- 前記火災受信機は、
- 前記感知器信号又は前記第1起動信号を受信後に、カウントダウンを開始し、
- 前記カウントダウンの終了前に前記停止信号を受信すると、前記カウントダウンを停止し、
- 前記カウントダウンが終了すると、前記噴射ヘッドから消火ガスを放出させ、
- 前記停止信号を前記感知器信号よりも優先して受信することを特徴とする火災受信機。
- [請求項2] 前記火災受信機は、前記感知器信号又は前記第1起動信号に応じた処理よりも、前記停止信号に応じた処理を優先して実行することを特徴とする、請求項1に記載の火災受信機。
- [請求項3] 前記火災受信機は、
- 前記第1起動信号と前記停止信号を、前記防護区画に設置された第1のガス消火制御装置を介して受信し、
- 前記第1のガス消火制御装置に対応づけて動作モードを記憶する記

憶部を備え、

前記記憶部に記憶される動作モードが自動モードである場合には、前記感知器信号又は前記第 1 起動信号を受信すると、前記カウントダウンを開始し、前記記憶部に記憶される動作モードが手動モードである場合には、前記第 1 起動信号を受信したときのみ、前記カウントダウンを開始し、

前記記憶部において、前記防護区画に設置された第 2 のガス消火制御装置と対応づけて、前記第 1 のガス消火制御装置と異なる動作モードが記憶されている場合に、前記第 1 起動信号を受信したときのみ、前記カウントダウンを開始するようにする

ことを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の火災受信機。

[請求項 4]

前記端末装置は、第 2 起動信号が入力されると、前記噴射ヘッドから消火ガスが放出されることを警告する警告装置をさらに含み、

前記第 1 のガス消火制御装置は、

前記手動放出スイッチから出力される第 1 起動信号を前記火災受信機に対して中継し、前記緊急停止スイッチから出力される停止信号を前記火災受信機に対して中継し、前記火災受信機から出力される第 2 起動信号を受けて前記警告装置を起動する入出力制御部と、

前記噴射ヘッドから消火ガスが放出されるまでの時間を表示する表示部と

を備えることを特徴とする、請求項 3 に記載の火災受信機。